

# G G K ニュース 令和4年度 第1号

Gakko Gyomu Kaizen

発行：福井県教育庁教職員課学校業務改善グループ



☆時間外在校等時間 80時間以上の教職員数 大幅減☆  
みなさまの日々の取り組みにより学校業務改善が進んでいます。

●月間45時間以下・年間360時間以下●  
こちらの数字達成へ向けてはいかがでしょうか？

「学校業務改善」について、こんな声があります。

「いろいろ削ぎ落してきたけれど、行き詰まりを感じている」  
「やりたいことはあるけれど、様々な障壁を考えると動き出すのは難しい」

そこで！

＼当グループで様々な学校への取材をはじめました！／

直接学校現場へお伺いし、より良い働き方改革、学校業務改善のアイデア、  
取り組み状況、その結果だけでなく、経緯、当時の課題なども取材しています。

## 【今後の展開予定】

- この「通信」にて取材内容を紹介
- 「通信」のバックナンバーや、各校から提供いただいた資料等  
[Googleドライブ](#)で発信
- みなさまからの感想やご意見をもとに新しい取材も実施

この通信を通じて、  
みなさんの新しい一歩を後押しします！



## みなさんのより良い取り組みを 県内全体に広げます！

<これまでの訪問状況> ※今後の通信での紹介は順不同となります。

訪問日	訪問先	キーワード
11月24日	あわら市 芦原中学校	“生徒の自主性”と“業務改善”の両立
11月25日	大野市 開成中学校	自分で時間の使い方を考えて過ごせる生徒に。
11月28日	美浜町立 美浜中学校	“全員参加”の業務改善～不易流行～
11月29日	敦賀市立 中郷小学校	“効率よく働く”は、大切な能力のひとつ。
12月1日	越前市立 武生第三中学校	“協働体制”で「みんなで業務改善」
12月2日	高浜町立 高浜小学校	教職員が輝く「働き方改革」 高浜型カリキュラムプラン+全員で取り組む業務改善
12月5日	勝山市 中学校	多くの人間での見守り・連携
12月15日	福井市 酒生小学校	“児童の学力向上”と“働き方改革”の両立

今後も訪問を継続していきます！  
右下二次元コードより、感想と一緒にぜひ取り組みをご紹介ください。



第2号は…敦賀市立中郷小学校を紹介！  
わが市町、わが校の取組も紹介を！という場合は…  
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。

## ○キーワード○

### “効率よく働く”は、大切な能力のひとつ。

### ①校内掲示物の分担見直し

廊下の掲示板：更新の多くなる作品展示はしない



廊下の書写が古い…  
最近のものを貼らなければ…  
分かっているけど手が回らない…

頻繁に貼りかえるのは負担  
貼りかえないと形骸化してしまう

廊下の学年掲示や学級の作品掲示は取りやめ、担任が掲示を受け持たない形に変更

作品を鑑賞しあうのも大切な学びでは？

授業で制作したものは短期間の鑑賞会  
児童が自身でタブレットで撮影する例も

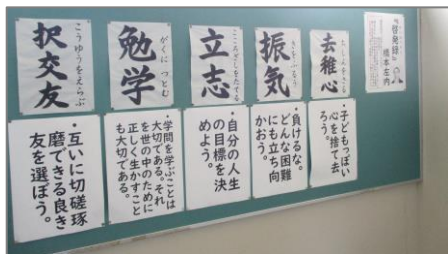
#### 【掲示物の例】



←新聞のワークシートはタブレットで自由に回答・提出もできる



固定の掲示物↓



↑児童が自由に学べるクイズ

- ・委員会での作成物
- ・外部から届いた新聞類

など

材料のあるものを掲示

### ②「カエルカード」でタイムマネジメント

帰る時間を自分で机の上に表示して、お互いに計画的に働く



教頭先生が事例を学んで発案しました。  
導入時には活用の目的をしっかり伝えていきます。  
「相手の時間を奪わない」のも大切なタイムマネジメントです。



17:30と表示している先生に相談するなら…と逆算できますね。

### ③高学年担任の空きコマを活用した学年会

今後は計画的に空きコマを作れる時間割にして、時間を有効活用へ

ほかには…

- ・職員朝礼と終礼の代わりにデジタル掲示板の活用
- ・研修会の運営方法を見直し、効果的に実施：回数の削減・ロイノート活用



第3号は…武生第三中をご紹介します！

わが市町、わが校の取組も紹介を！という場合は…

県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。



## ① デジタルドリルの導入

業者の冊子の問題集にオプションで無償提供される機能を有効活用

### ●準備●

- ・目的を伝え、デジタルドリルを使用できる出版社の教材に統一
- ・全体的に問題集の導入数を削減
- ・使い方・機能面の不安は、業者による教員への説明会で解消

### ●効果●

- ・小プリント作成や点検作業にかかる時間・負担の削減
- ・取り組み状況は教員のタブレットで随時確認可能
- ・生徒は何度でも取り組める
- ・不登校生徒の自学自習の機会創出



➡ **更なる改善に向けて、業者と意見交換会を実施**  
 使いづらいところ、採点機能の精度など

冊子の宿題は、  
いつ回収？採点は？

教科によって…  
生徒が宿題を撮影しiPadで送信  
定期的に実物のチェックも実施

今後の課題：気軽に取り組めるが、定着しているか

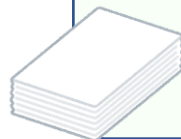
## ○キーワード○

# “協働体制”で「みんなで業務改善」

## ② 職員会議のペーパーレス化

紙とデジタルを目的によって使い分け、効率の良い会議運営

### <紙で配布するもの>



- ・年間を通じて使用する年度当初配布資料
- ・生徒理解に関連する資料⇒会議終了時に回収・処分

### <データ格納するもの>

運営委員会を経て会議の議題に上がるもの・連絡事項  
 重要箇所は赤字 事前に目を通した前提で会議運営  
 話し合い後の修正がすぐできるよう、敢えてPDFにせず格納



➡ **伝達事項・検討事項の色分けができることで、  
会議時間の短縮に**

## ③ 空き時間の有効活用

時間割作成時に優先して学年会の時間を組み入れ

日中に学年会実施 = 放課後の学年会 減  
 ⇒ほかの業務に時間を割り当てられる

## ④ Google formの活用

生徒・保護者へのアンケートや学校行事(例:合唱祭の採点)で活用

今後の課題：ICTに長けた担当教員への業務集中の改善



第4号は…高浜小学校を紹介！

わが市町、わが校の取組も紹介を！という場合は…

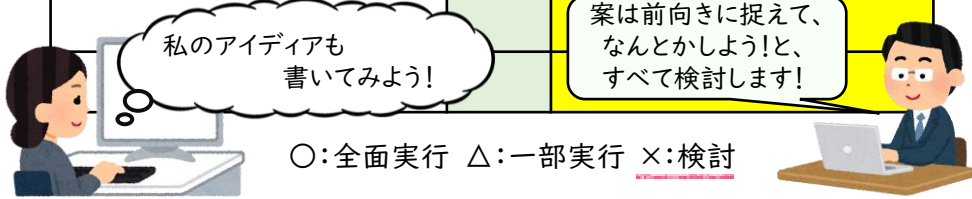
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。



## ①当事者意識を持つ - 業務改善BOX (目安箱)

無記名で投稿できるスプレッドシートを用意 管理職は必ず検討して返事

改善案	検討結果	理由・根拠
卒業アルバム 6年担任の作業を削減できないか	○	アルバム制作は保護者に委ねる 制作する場合：保護者ボランティア
私のアイデアも書いてみよう!		案は前向きに捉えて、 なんとかしよう!と、 すべて検討します!



○:全面実行 △:一部実行 ×:検討

リアルタイムで編集できるGoogleスプレッドシートなら、気づいたときに投稿可能月に1~2個のペースで案が投稿されている

## ②DXの推進 - アンケートデジタル化・会議ペーパーレス化

・アンケート・調査類のデジタル化

Googleフォームの活用  
保護者  
・欠席連絡  
・各種アンケート・調査

児童  
・食のアンケート  
・QUテスト  
・クラブ希望調査



集計用スプレッドシートを事前準備  
使いやすい一覧表に反映・展開

例えば欠席連絡は…  
・職員室内のモニターで欠席表示  
・養護教諭用データも同時作成

ICTに長けた学校運営支援員が作成  
(今後町内他校の支援員に研修実施)

・会議、連絡等のペーパーレス化 ★会議は60分!  
校務用タブレット・PC活用 資料のPDF化、ノートアプリの活用

## ○キーワード○

# 教職員が輝く「働き方改革」 高浜型カリキュラムプラン+全員で取り組む業務改善

## ③クラブ活動 - 時間数減・外部講師活用

より魅力あるクラブ活動を提供したい…  
でも、専門外のは準備が負担…



年間実施回数 20回⇒9回  
9クラブ中 7クラブを外部講師活用

講師のおかげで担当教員の見識も広がりスキルアップ★

講師の方はどのように探したんですか?  
みつかるのは難しいのでは…

「地域おこし協力隊」の方にも  
ご尽力いただいています。

## ④PTA活動の見直し - 行事・会議の見直し、卒業アルバム

・講演会・体育的行事の廃止  
・会議回数の削減、時間短縮  
・広報誌のデジタル化 (HP公開)

卒業アルバム  
制作するか6年生保護者で判断  
→保護者ボランティアに委託



ほかには…  
・職員室・印刷室の環境整備 (共有スペースに対する意識) ・研修会の精選



第5号は…美浜中学校を紹介!  
わが市町、わが校の取組も紹介を!という場合は…  
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。

○キーワード○

“全員参加”の業務改善 ～不易流行～

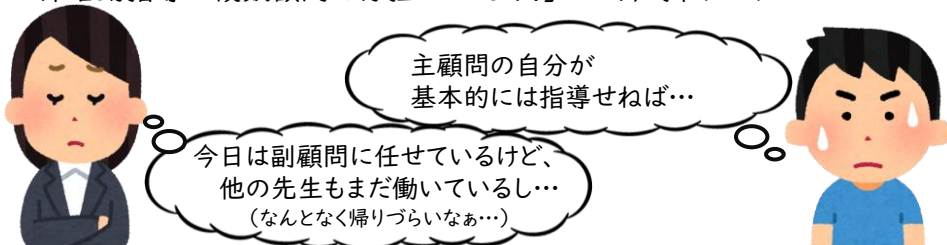


◆取り組みの流れ◆

- 日ごろの面談で、「業務改善」を話題に取り上げ、一人ひとりの教員から意見やアイデア、負担になっていることを必ず聞き取る
- 「ほかに置き換えることができるか」検討→具体的取り組みへ
- 「置き換えられないもの」⇒意識のずれ、認識のずれを修正するチャンス

①曜日ごと学年部会で一斉退勤日を設定

「部活動指導は複数顧問で分担しましょう!」という声掛けだけだと…



【設定例】 火曜日は1年部会が一斉退勤日のため、野球部はA先生が指導、陸上部はD先生が指導

曜日		火	水	木	金
学年部会		1年	2年	4年	3年
野球	A(3年) B(1年)	A	A・B	A・B	B
陸上	C(1年) D(2年)	D	C	C・D	C・D
ソフトテニス	E(4年) F(3年)	E・F	E・F	F	E

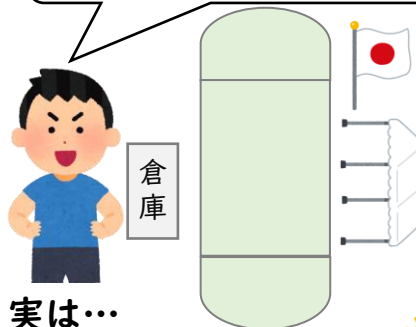
日直業務は部活へ行く前 戸締りは学年部会や各部活で実施

②体育大会のレイアウトを見直し

慣習を見直し、業務改善と生徒の保健衛生も担保

<Before>

国旗掲揚塔を念頭にレイアウトあわせて生徒のテントも設置!



実は…

- 用具倉庫から遠い⇒準備負担大
- テント内に西日⇒熱中症リスク大

<After>



校舎の日陰

- 生徒は、校舎の日陰になる駐車場へ → 生徒テントの設置とりやめ
- ミストシャワーも設置で熱中症対策

③出欠黑板のデータ保存

パツと撮影→ドライブ保存 手軽に数日前の状況を確認可能!

この生徒は…  
今週お休み続いているのかな?

ほかには…  
職朝記録や学年部会資料など、フォルダ分けしてドライブ上管理 Jamboardの積極的活用



第6号は…大野市開成中をご紹介します!  
わが市町、わが校の取組も紹介を!という場合は…  
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。

## ○キーワード○

### 自分で時間の使い方を考えて過ごせる生徒に。



### ★解消すべき課題★

- (1) 生徒アンケート(R3)  
「先生と話す時間が十分にある」→ほかの項目より低い傾向  
→将来的に不登校につながる可能性
- (2) 出退勤記録(R3)70時間以上超過勤務者  
10月 41% 11月 26% 80時間はほぼゼロだが予備軍がまだ多数
- (3) 全国学校調査質問  
生徒の端末利用時間 平日3時間以上…36.0%→適切な時間の使い方を

### 方法①中間・期末の定期考査を廃止

成績下位生徒の精神的負担軽減・作問による教員の負担軽減



評価に当たり、定期考査が無くても問題ないのだろうか…

自分の順位が分からないと進路選択の参考はどうしたら？



指導要領には…「単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫」とある。

- 日ごとの評価ができるよう「単元テスト」に切り替え  
定期考査前だけ学習する生徒に、日ごろから自ら考えるようになってほしい。
- 業者テストを活用した確認テストの回数を増加  
・進路の資料とするため、評価外 ・確認テスト前3日間を部活動停止

<2・3年生の声>

「毎日勉強するようになった。」「毎日勉強しなきゃいけないで大変！」  
「1日に複数教科のテストの日もあって、大変です。」



教室に「単元テストカレンダー」を掲示  
各教科担任が調整し書き込む

計画性を  
持てるように

### 方法②平日の部活動休養日を1日増

生徒が「先生と話したくなる日」を調べ、休養日にしよう！  
→「心のこと」を理由に保健室に来室する曜日ごと割合を算出  
5日間で割合が高かったのは、木曜日…第2休養日に設定

4日連続にならないよう、  
火・水・金・土が活動日

※月曜が祝日の場合は火曜、指導主事訪問などが平日に入る場合はその日を休養日に振り替え、4日連続活動日にならないよう調整

Q1.説明した際、  
反対意見はありませんでしたか？

Q2.実際に、話せる時間は  
作れている様子ですか？

1. 目的からしっかり伝えたので、ほとんどありませんでした。
2. 放課後に話しましょう…とはいかなくても、お昼に話せて、日中に取り組みたかった仕事をその分、放課後の早い時間できるという良い効果は出てきている様子です。

地域にもさまざまな受け入れ態勢が整ってきているので、部活動の地域移行も含め、生徒の自発的な学校外での過ごし方、時間の使い方につながればと思います。

- ほかには…
- ・授業者用タブレットを活用し、Googleドライブで情報共有
  - ・教育計画を必要最小限に削減で年度当初業務の縮減  
→ペーパーレス化促進と探し物時間の短縮



第7号は…福井市酒生小をご紹介します！  
わが市町、わが校の取組も紹介を！という場合は…  
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。



## 「午前5時間制」の実施

### ●かかえていた課題

- ① コロナ禍における「学びの保障」
  - ② 豊かな教育活動の推進
  - ③ ICT機器を活用した魅力ある授業づくり
  - ④ 下校時の安全確保
- 時間確保が必要  
= 働き方改革の推進
- 校区が広く、遠方から通う児童多数

場当たり的な対応はしてきたが、「行き詰まり感」「点」より「線」になる取り組みを!



「しつけの3原則」「立腰教育」の森信三氏が「午前5時間制」を提唱

「森信三 教師のための一日一語」 森信三 寺田一清(編)

### ●校時表の改定

- ▶ 午前 | 単位時間40分×5コマ
- ▶ 午後 | 短時間学習25分×5日

午前中は集中しやすい  
年間のコマ数を確保しやすい **学力向上**

- ▶ 給食 | 15分後ろ倒し
- ▶ 昼休み | 週2回：ロング昼休み「ゆとり+人間関係の広がり」

- ▶ 下校時刻  
・5校時：14:30  
・6校時：15:15
- 下校時刻のばらつき解消 = 児童の安心
- 放課後のゆとり = 魅力ある授業づくり

R4校時表(10/31~)

期の会	火・木	月・水・金
1	8:10~ 8:20	8:10~ 8:20
2	8:20~ 9:00	8:20~ 9:00
3	9:10~ 9:50	9:10~ 9:50
4	10:00~10:40	10:00~10:40
大休み	10:40~10:55	10:40~10:55
5	10:55~11:35	10:55~11:35
6	11:45~12:25	11:45~12:25
給食	12:25~13:10	12:25~13:10
昼休み	13:10~13:40	13:10~13:30
そうじ		13:30~13:40
掃りの会	13:45~13:55	13:45~13:55
スキル	13:55~14:20	13:55~14:20
6	14:20~15:05	14:20~15:05
下校	5校時 14:30 6校時 15:15	

※バス...14:26 15:25

## ○キーワード○

# “児童の学力向上”と“働き方改革”の両立



40分授業で問題はないの？  
中学校とのギャップも大きそう...



給食の時間が遅いと、  
お腹がすいちゃうんじゃないかな...

### ●午後の短時間学習“スキルタイム”

漢字・音読・計算・タイピング等  
基礎学力の定着の時間

標準時数の不足分を  
計画的なスキルタイム活用で  
カバー可能

### ●早寝・早起き・朝ご飯

定着している児童は  
高い学力

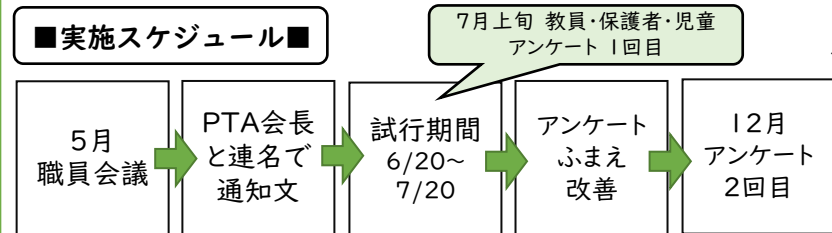
「朝食をしっかりとってもらおう」  
保護者にお願い

↳ 給食後ろ倒しによる授業中の集中力に影響するほどの空腹の心配はなし

### ●中学校の50分授業へ向けて

6年生：2~3月に50分授業練習期間を設定予定

### ■実施スケジュール■



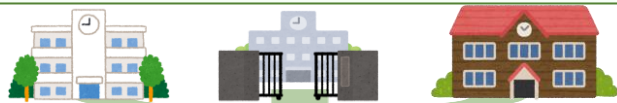
アンケート結果は  
酒生小HPへ!



第8号は勝山市の中学校をご紹介します!  
わが市町、わが校の取組も紹介を! という場合は...  
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。



市内3つの中学校での共通取組について、勝山中部中学校に伺いました。



校長・教頭・教務 合計9名による「合同三役会議」

→校長会を経て、市教育委員会へ

## ① 校時表をそろえる

複数校兼務の講師、支援員にとっては、  
時間調整がしやすくなります！

生徒玄関開錠時刻、部活動の活動時間を統一

↓  
地域の理解

↓  
地域の見守り促進

この時間帯は、中学生が  
みんな帰ってくるころなんだな…

あれっ？  
この時間に中学生が外に？



## ② 定期考査の共通化

市教研(各教科部会)の協力

- ・大きな行事の時期のすり合わせ
- ・考査実施日の統一
- ・ワーク等、単元テストの統一
- ・評価方法の統一

- ・市全体で教育レベル向上
- ・作問の負担軽減

ほかには…

取り組みの共通化によって、小中連携や、  
合同部活動の運営・部活動の地域移行もすすめやすい

生徒会活動：学校間の交流を活性化→勝山市全体を見据えたテーマで活動

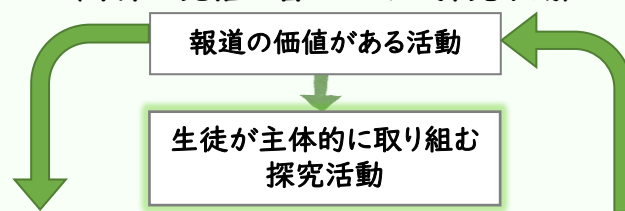
今後 学校生活のルールの一統、物品購入の一統

## ○キーワード○

### 多くの人間での見守り・連携

●訪問させていただいた「勝山中部中学校」での取り組みもご紹介します●

外部に発信 皆でつくる探究活動／



### 「スクールプラン」と「生徒会・委員会活動」の連動

- ・「本当に動く」スクールプランの構築
- ・生徒は14の「プロジェクト」で活動に取り組む

教員：分掌業務の「プロジェクトリーダー」 生徒：学校運営そのものにかかわる  
→ 原案の検討と職員会への提案「小さな社会」

時間的負担を生まない運営：月曜を短縮校時 6校時目「プロジェクトタイム」

訪問担当より：廊下には各プロジェクトの生徒たちによる提案が掲示されていました。何度も書き直された跡と、プロジェクトリーダーの担当教員から校長まで各役職の「決裁印」が押されていて、「小さな社会」がそこからも垣間見えました。

★各プロジェクトの報道記事は下記リンクのドライブ内でご覧いただけます。



第9号は…芦原中学校を紹介！

わが市町、わが校の取組も紹介を！という場合は…

県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。



## ①校時表の改正

朝活は生徒にお任せ。  
読書、タブレットで調べ物、ワークetc

令和4年度 校時表			
朝活	~	~	~
朝の会	8:00	~	8:10
1限目	8:20	~	9:10
2限目	9:20	~	10:10
3限目	10:20	~	11:10
4限目	11:20	~	12:10
給食	12:10	~	12:50
休憩	12:50	~	13:15
5限目	13:15	~	14:05
6限目	14:15	~	15:05
清掃	月 14:15	~	14:25
	水・金 15:15	~	15:25
	月 14:30	~	14:40
帰りの会	水・木 15:10	~	15:20
	水・金 15:30	~	15:40
	月 14:50	~	16:20
部活動	水・木 15:30	~	17:20
	金 15:50	~	17:20
完全下校	月 16:40	~	15:55
	水・木 17:40	~	17:20

職員朝礼は月曜のみ  
C4th掲示板活用で情報共有が迅速。連絡漏れも防止。  
→1限目の繰り上げが可能に

部活動の短縮と合わせ、  
下校時刻  
1時間繰り上げ

登下校時の玄関は、  
校長先生と指導部長のみで対応=担任にゆとり

## ②職員会議の時間短縮～協議のみ30分間～

- 連絡事項は事前にPDF共有→疑問・質問は担当者へ問い合わせる
- 30分間と定めることで、メリハリのある進行になるよう準備ができる  
PDFで提供する資料も理解しやすい！ペーパーに収めることを習慣化

## ③掲示物の削減

- 決められた場所のみ掲示
- 必要最小限にすることで、業務負担の軽減  
⇒清潔感があり、校内が明るいイメージでした(学校業務改善G 担当感想)

ほかには…

- ・1年生の保護者会:希望制に(保護者にも自主性を!)
- ・通知表の校長・担任の押印廃止、所見一部削減
- ・出欠席連絡はGoogleフォームを活用



## ○キーワード○

# “生徒の自主性”と“業務改善”の両立

## ④「宿題」「自学ノート」の一斉回収を廃止

- ワーク等の副教材の回収を必須にしないことで丸つけの時間をカット  
同時に、回収する系の生徒にとっては朝活の時間も守られます。
- 長期休暇中の学習  
3年生:難易度3段階の選択制の教材を用意  
全学年:タブレットを持ち帰りにしてeラーニング教材でも学べる環境を用意

<開始時に聞こえた声>



うちの子、家で勉強しなくなって  
成績が下がるんじゃないかしら…

科目によっては家庭での反復学習が  
重要では?成績はどう付けよう…



生徒に考える機会を提供  
自主性を育むことを重要視

業務改善は「先生が楽」して「成績低下」ではない

- 「多様性」・「個別最適化」の時代  
難易度様々なプリントを空き教室に用意し、  
普段から生徒に選ばせる仕掛けづくり
- 日々の「授業」が勝負  
→机間巡視で気になる子には声掛けを。  
集団でできること、個別ですべきことが見えてくる=適切な生徒対応



感想ありがとうございます!

わが市町、わが校の取組も紹介を!という場合は…

県教育庁教職員課学校業務改善グループまでご連絡ください。